

# 要請文

内閣総理大臣 安倍晋三様  
経済産業大臣 世耕弘成様  
文部科学大臣 松野博一様

2017年6月14日

## 一刻も早く核燃料サイクル政策から撤退して下さい

地震列島、火山列島の日本にそもそも原子力施設は無理なのです。巨大地震や津波が各施設を襲う前に、勇気ある決断をして下さい。約半世紀をかけて 13 兆円もの費用を使って進めてきた核燃料サイクル政策は国民に何の利益ももたらさないまま、すべて破綻しました。

もんじゅの廃炉に際し、国民にその責任を明らかにし、もんじゅの失敗と多額の血税をムダに使ったことを深く反省して下さい。新高速炉計画などに、再び数十年にわたって数兆円もかけるだけの大義名分はどこにもありません。

政府が頼りにしているフランスの原子力は惨憺たる状況です。フランスでは核燃料サイクルを続けたが故に、プルトニウムや核のゴミが増え続けて苦しんでいます。それは日本も同じではないですか。48 トンもの余剰プルトニウムや、高レベル廃棄物をどうするのですか？

全てに失敗して八方塞がりの現実を見ようとせず、相変わらず夢・幻を追う机上の空論の減容化などと、高速炉計画を続けるならば、安全神話で国民を欺いた末の福島原発事故よりもはるかに甚大な被害を国民にもたらすことになるでしょう。フランスのアストリッド計画には断じて加担しないで下さい。これ以上の無駄な財政負担と破滅の恐怖を国民に強いることはやめて下さい。

「過ちを改めないことが大きな過ちである。」と論語でも論じています。

長年にわたる政策の過ちを率直に認め、これ以上屋上屋を重ねることなく、直ちに高速炉開発計画及び再処理から撤退して下さい。

自然の脅威は人知を超えます。又、ミサイルが核施設に落下しない保障もありません。一刻も早く核燃料サイクル政策から撤退して下さい。

1. 新高速炉計画を中止し常陽も R E T F も閉鎖して下さい。
2. 使用済み燃料の再処理を中止し直接処分にして下さい。  
大地震大津波の前に速やかに乾式貯蔵に移行して下さい。
3. プルサーマルを中止し一切のプルトニウム利用をやめて下さい。

脱原発政策実現全国ネットワーク

連絡先 ストップ・ザ・もんじゅ

住所 〒 573-0028 枚方市川原町 1 - 5

TEL 072-843-1904 / FAX 072-843-6807